

## ベトナム赤十字 タイビン省での贈呈式



2020年1月14日、ベトナム首都のハノイから南へ車で2時間程度の距離にあるベトナム北部のタイビン省のティエンボン区人民委員会ホールで車椅子の贈呈式を開催しました。当会から桑山 昭 理事夫妻とベトナムで当会の活動を支援してくれているグエン・ヒュー・ロン氏が出席しました。



(左) 会場の壇上には当会が送った車椅子の一部が展示されていました。

(右) 事前に当会のロゴを送ってくれと言われていましたが、大きな旗に入れ込まれていました。



(左) 我々が会場に到着するとすでに多くの人たちが式典開始を待っていてくれました。

(右) ホーチミン市からこの贈呈式に駆けつけてくれた APL ベトナムの責任者である木戸氏と同じく APL ハノイの責任者の人も出席してくれました。



司会の開催案内に続いて、DANG MINH TIEN 氏（中央ベトナム赤十字の社会業務部の部長）が挨拶に立ちました。このプロジェクトのベトナム赤十字側の最高責任者と思われます。以下が、その発言のポイントです。

・そろそろベトナムのお正月となります。今、各団体、会社等は貧困にあえぐ人、戦争で犠牲になった人、負傷した人のいる家族等のための活動が色々行われています。

- ・今回、海外に子供用車椅子を送る会が障害のある子どもたちに車椅子を送ってくれました。
- ・この車椅子は治療用の椅子であり大変優れたものです。
- ・今まで送る会はベトナムに 1200 台以上の車椅子をベトナムに届けてくれました。送る会がベトナムへ車椅子を届けるようになって今年は 9 年目になります。その中にはタイビン省もあります。
- ・送る会の皆さんに心より感謝申し上げます。
- ・送る会と関連する人たちが、障害者等のための活動を今後も継続して実施して欲しいと思います。
- ・今日集まってくれた皆さんのご健康・幸福をお祈りします。





桑山理事から日本での当会の活動を紹介しました。また、車椅子を大切に使うこと、空気は十分にに入れて使用すること、故障したり体に合わなくなったら赤十字に相談をしてほしいことなどを要請しました。プロジェクターの準備を事前をお願いしていましたが、会場にはありませんでした。急遽ですが、原稿を見ながら要点のみを日本語で話して通訳してもらいました。



APL ベトナムの責任者である木戸氏から挨拶をしてもらいました。学生時代にボランティア活動の経験があり、こうした活動に関係できてうれしく思うこと、APLは無償で車椅子をベトナムに運ぶ支援とともに日本での車椅子の整備活動にも参加していることを紹介してくれました。



木戸さんが持参した APL 旗と共に子どもたちと記念撮影しました。





大勢の参加者が熱心に我々の説明を聞いてくれました。



贈呈式の会場であるタイビン省 ティエンポン区人民委員会ホール

子どもたちの様子です







右の写真は成人女性と思われますが、体が小さいので子ども用車椅子が必要とのことでした。



以上

参考：贈呈式開催地

[http://www.dtac.jp/asia/vietnam/spot\\_map.php](http://www.dtac.jp/asia/vietnam/spot_map.php)

